

周防大島町の話題



▲看護師さんと話しながら和やかな雰囲気です

献血にご協力をお願いします

11月5日、26日に、町内の各地区で献血が行われ、86人の方にご協力をいただきました。

献血された輸血用血液製剤の多くは、がん（悪性新生物）の患者さんに使用されています。

近年では、若年層の献血者が減少傾向にあり、輸血を必要としている方々を支えていくためには、各年齢層はもとより、若年層の協力がますます必要となってきます。皆さまのご協力をお願いします。

なお、周防大島での次の献血実施は、来年の2月、3月に計画されています。

消防広報車を更新しました

11月10日、柳井消防署西部出張所に広報車が配備されました。これは、長年使用してきた車両の更新によるもので、これまで使用していた普通車から軽自動車に変更されています。軽自動車に変更したことにより機動力が上がり、島内の細い道にも対応できます。

新しい広報車は、火災予防や災害時における広報活動はもちろん、機動力を活かした消防活動など多目的に活躍することが期待されます。

柳井消防署西部出張所の河村健次所長は、「これからも地域住民の安全確保に努めてまいります」と話しました。



▲配備された広報車。夜間でも目立つ仕様となっている

明治安田生命と連携協定を締結

11月30日、周防大島町と明治安田生命保険相互会社は、健康づくりの推進に向けた取り組みを通じて、町民の健康的な生活の実現に寄与することを目的とした連携協定を締結しました。

今後は、町が推進する「第2期周防大島町健康増進計画」と明治安田生命保険相互会社の「みんなの健活プロジェクト」とのコラボレーションによる地域の健康づくりやがん対策、感染症対策など、さまざまな活動に取り組んでいきます。



▲協定を結んだ藤本町長と明治安田生命保険相互会社 徳山支社の宮副弘明支社長